

工業デザイン

技能身に付け 就職を有利に

講座や鳥取で来月始動 セミナー

身近のあらゆる製品をデザインするプロダクトデザイン(工業デザイン)の技能を、雇用につなげるセミナーとデザイナー育成講座が2月から、鳥取市内で始動する。市雇用創造協議会(会長・竹内功市長)が、事業者向けの雇用拡大メニューと、求職者向け人材育成メニューの一環として、民間団体と連携し

て企画。求職中の人たちの再就職に役立ててもらおう考えた。プロダクトデザインは、商品開発などに欠かせない技能。講師は、第一線で活躍する日本デザイン事業協同組合の植木誠理事長、日本インタストリアルデザイナー協会(JIDA)の横田英夫副理事長などが担う。

イナ一分野で国内唯一の全国組織であるJIDAは、プロダクトデザイン検定(1級、2級)制度を設けており、検定はデザイン知識レベルの証明としても役立つ。

今回の育成講座では検定資格に必要な基礎知識を学ぶが、専門技能の習得で、キャリアアップや魅力ある商品開発に携わることができ

得して就職を有利に進めてもらい、雇用の拡大につなげたい」と期待している。

セミナーは2月7日

植木理事長は「デザインをしていく上で、正しい方法論や知識、事例を実践的に学ぶことができて人材の高度化につながる。企業側にもプラスになり、商品開発をしたい人などに参加してほしい」と意欲をみせている。市雇用創造協議会は「この機会に技能を習



雇用の拡大につなげようと、セミナーと育成講座の参加を呼び掛けるチラシ